

授業科目 運動器系治療学実習

【担当教員名】 相馬俊雄、亀尾 徹、非常勤		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	60
【概要】 運動器疾患に対する理学療法を実施するために、四肢・体幹の関節障害の病態・回復過程・治療手技（手段）について演習する。					
【学習目標】 1. 各種運動器疾患に対する治療方法を演習できる。 2. 運動器疾患に対する徒手的治疗法を実施することができる。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO	学習方法	担当教員	
1	授業概要・総論・股関節疾患の治療学1	1	実習	相馬	
2	股関節疾患の治療学2	1	実習	相馬	
3	膝関節疾患の治療学	1	実習	相馬	
4	足関節疾患の治療学	1	実習	相馬	
5	下肢運動器疾患の理学療法1	1	実習	相馬	
6	下肢運動器疾患の理学療法2	1	実習	相馬	
7	動作分析・歩行分析	1	実習	相馬	
8	肘・手・手指関節疾患の治療学	1	実習	大山	
9	肩関節疾患の治療学	1	実習	非常勤	
10	脊椎疾患の治療学	1	実習	非常勤	
11	スポーツ疾患の治療学1	1	実習	非常勤	
12	スポーツ疾患の治療学2	1	実習	非常勤	
13	テーピング1	1	実習	非常勤	
14	テーピング2	1	実習	非常勤	
15-19	集中講義Ⅰ（徒手的治疗法Ⅰ）	2	実習	亀尾	
20-24	集中講義Ⅱ（徒手的治疗法Ⅱ）	2	実習	亀尾	
25-28	集中講義Ⅲ（徒手的治疗法Ⅲ）	2	実習	亀尾	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 実習態度、定期試験		【履修上の留意点】 Tシャツ・短パンの上にジャージ等を着用して授業に参加すること			